



2009年7月28日

報道関係者各位

楽天証券株式会社

国内株式委託手数料改定のお知らせ ～7月17日発表の新手数料をさらに見直し～

楽天証券株式会社（代表取締役社長：楠 雄治、本社：東京都品川区）は、2009年7月17日（金）に発表した国内株式委託手数料をさらに見直し、現行の手数料と比べ、最大で約69%の手数料引き下げを実施いたします。

弊社では、個人投資家の投資機会を拡大していくことが、日本のマーケットの活性化につながると考えております。この度、先日発表した手数料改定の内容をさらに見直し、お客様の投資コストを可能なかぎり軽減することで、多くのお客様に収益の機会を提供いたします。

弊社は、楽天グループのモットーでもある「日本を、元気に。世界を、元気に。」を実現すべく、新しい価値の創造を図るとともに、今後も常にお客様の立場にたったサービスの提供を行ってまいります。

■ 「ワンショットコース」（1注文の約定代金ごとに手数料を算出）改定の概要

	現物取引	
	新手数料 (8月3日約定分より)	現行 (7月31日約定分まで)
10万円まで	147円	472円
20万円まで	196円	
50万円まで	362円	
100万円まで	647円	840円
150万円まで	774円	1,050円
3,000万円まで	1,225円	1,575円
3,000万円超	1,294円	

※ すべて1取引あたりの金額（消費税込み）。

※ 新手数料は日中取引のインターネット経由および自動音声による電話注文に適用されません。PTS（夜間）取引、カスタマーサービスセンターのオペレータ取次ぎ注文には適用されません。



<参考> ※2009年7月15日(水)発表分から変更なし

■ 国内株式委託手数料1%ポイントバックキャンペーン

1 取引あたり、以下の対象ポイントを楽天証券ポイント（もしくは楽天スーパーポイント）でポイントバックいたします。

実施期間	8月3日(月)～10月30日(金)約定分まで
対象となる取引	国内株式委託手数料(税抜)の1%

※ 国内株式（現物・信用）、PTS（夜間）取引が対象となります。

※ 現在実施中の「投信積立サービス」および「投資信託資産形成ポイント還元サービス」は、従来通り、変更はございません。

■ 米国株式委託手数料（8月3日（月）国内約定分より）

	新手数料	旧手数料
1,000株まで	26.25米ドル	31.5米ドル
1,000株超の場合、1株ごとに	2.1米セント追加	

※ すべて1取引あたりの金額（消費税込み）。

※ 売却時は通常の手数料に加え、SEC Fee（米国現地証券取引所手数料）が別途発生いたします。（ドルベース約定代金×0.0000257米ドル（米セント未満切り上げ・2009年4月10日現在）

※ 対象商品…米国株式（598銘柄、ADRを含む）、米国ETF（69銘柄）（2009年7月10日現在）

【手数料等およびリスクの説明について】

弊社の取扱商品等にご投資いただく際には、各商品等に所定の手数料や諸経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。各商品等へのご投資にかかる手数料等およびリスクについては、楽天証券ホームページの「投資にかかる手数料等およびリスク」ページに記載されている内容や契約締結前交付書面等をよくお読みになり、内容について十分にご理解ください。

商号等：楽天証券株式会社

金融商品取引業者：関東財務局長（金商）第195号

加入協会：日本証券業協会、社団法人金融先物取引業協会